

研究会の名称 医療の効率的な資源配分に関する研究
～医療安全と人的資源管理に焦点を当てて～

研究目的

本研究会では、医療安全の基盤となる人材確保の観点から、看護師の定着に着目した検討を行っている。看護職の長期定着を促進する要因を明らかにし、組織の規模や特性、キャリア段階に応じた定着支援の在り方を探ることを目的とする。また、昨年度からは看護師だけでなく、他職種から見た看護師の定着や、他職種自身の定着に関する勉強会も定期的に開催し、多職種による持続可能な人材戦略の構築を目指している。

研究方法

2023 年度は若年層とベテラン層の定着要因を定量的に比較分析し、2024 年度は中小規模病院における新人看護師の定着戦略についてインタビュー調査を実施した。2025 年度は、同一医療機関に 20 年以上勤務する看護職を対象に、価値観や職業意識の変化に関するインタビュー調査を行った。今後は、定着支援の実施状況に関する全国的な定量調査を予定し、認定研究会として 2 か月に 1 回の遠隔機器を用いた会議を開催する。

研究期間

令和 5 年 1 月承認日 ～ 現在

認定研究会代表者（氏名・所属・職位）

秋山直美(名古屋市立大学 看護学研究科 准教授)

運営メンバー（氏名・所属・職位）

林田賢史(東京大学 大学院医学系研究科 特任教授)

竹田明弘(和歌山大学 社会インフォマティクス学環 教授)

河合佑亮(藤田医科大学病院 看護部 看護科長)

吉村元輝(みんなのかかりつけ訪問看護ステーション 訪問看護部長)

秋山智弥(日本看護協会 会長/名古屋大学大学院医学系研究科 客員教授)

研究報告会の実施状況

第 1 回	令和 5 年 11 月 4 日	於	第 61 回日本医療・病院管理学会	開催
第 2 回	令和 6 年 10 月 27 日	於	第 62 回日本医療・病院管理学会	開催
第 3 回	令和 7 年 6 月 8 日	於	第 434 回日本医療病院管理学会例会	開催